

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

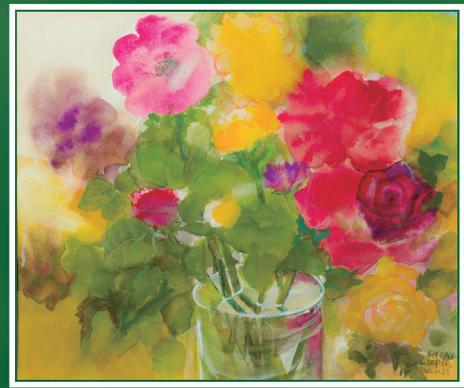
イマジン ロータリー

R.I.会長 ジェニファーE・ジョーンズ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 上沢 広光

2022-23年度 上田ロータリークラブ

- 会長 矢島 康夫 ● 副会長 小幡 晃大・三井 英和
- 幹事 櫻井 雅文 ● 会報委員長 酒巻 弘



第2890回例会 (令和4年11月28日)



ホームページQR

【会長挨拶】

矢島康夫 会長

皆様こんにちは。

すでにご通知申し上げました通り、石井懋人さんのご令室千尋様のご逝去なされ、本日通夜、明日告別式が執り行われます。謹んでお悔やみを申し上げます。



さて、クラシックホテルの会シリーズ、第8弾は、1935年(昭和10年)開業の雲仙観光ホテルの紹介です。

日本初の国立公園に指定された長崎県の雲仙にあります。

1940年(昭和15年)開催予定の東京オリンピックに向けて(日中戦争により返上)、昭和7年外国人観光客誘致を目的に、国策として外国人向けのホテルが日本各地に15できました。この時できたホテルのうちクラシックホテルの会に入っているのは、前回の蒲郡クラシックホテル、今回の雲仙観光ホテル、そして次回の川奈ホテルです。良質な温泉に恵まれ、豊かな自然に恵まれた雲仙に昭和10年10月10日10時に創業、ハーフティンバーのスイスシャレー様式を取り入れた山小屋風の建物は、国道から一直線に伸びたアプローチ道路の奥に佇んでいます。車寄せから玄関を入ると正面に2階へと通じる赤いじゅうたんを敷いた重厚な階段があり、その右手にフロントがあります。ロビーは大変広く左に向かうと数段の階段を上った奥がメインダイニングです。また、右手奥の階段を降りたところは、雲仙の地獄谷から引いた大浴場があります。客室は、客船をイメージした横長の作りで入口右側にベッド、左側にリビング、水回りがあり、木製の上下スライドする窓からは、雲仙の大自然を見ることができます。このホテルの特徴は、客室に入るドアにあり、ドアノ

ブが通常の日本のドアノブに比べて外国人使用になっているのか、大分と言うよりかなり高い位置に付いています。夕食は、長崎県の食材をふんだんに使った美味しいフランス料理が食べられます。少し遠くではありますが、長崎県へ行くことがあれば一度は訪れて見てはいかがでしょうか。

【会員卓話】

布施修一郎さん

南極観測その今昔ということでお話しさせていただきます。

私は、1980年11月～1981年4月まで22次南極観測支援事業で南極観測船「ふじ」のship dentistとして参加しました。「ふじ」は海上自衛隊の砕氷艦であり私は海上自衛隊の歯科医官としての乗艦。現在は南極観測は第64次であり42年も前の回想録になるため、わかる範囲で現在との比較をして今昔の報告となりました。



- 当時は女性の参加は全くなかった(←女性は乗せない駆逐艦)
- 第29次から乗組員、観測隊の夏隊(日帰り隊)へ女性が参加
- 第39次からは越冬隊員としても女性が参加
- 観測船自体も、初代の「宗谷」から「不二」「しらせ」「新しらせ」と変遷
- 越冬隊員はそれまでの国立極地研究所が中心の人選から公募となった
- 昭和基地は今でもゴミの山であるが、近年は、毎年200トンずつ持ち帰るようになった
- 内陸基地がいくつかあるが現在閉鎖、令和30年に新基地予定あり

- 温暖化により昭和基地への接岸距離が短縮、氷河は縮小
- 家族などとの連絡は観測船からの手紙だけだったが、ネットで毎日連絡可

◆私が当時体験した三つのwardで表す南極

● 暴風雨圏

吠える40度、狂える50度、絶叫する60度

● 寒さの基準 by ウィスキー

- 39度で凍り始め、-40度でシャーベット状、
- 41度で凍る

● 南極での自然界の色

茶、白、青の三色のみ(緑が懐かしい)

● ヘリからの第1便で当時喜ばれた物質

野菜、手紙、瓶ビール

◆南極大陸の特徴的な事項

- 北極とは違い大陸である
- 世界で5番目の大きさの大陸
- 広さは日本の37倍、アメリカの1.5倍
- 大陸の氷床の厚さは平均2000m
- 昭和基地は大陸内でなく東オングル島にある
- 世界最低気温は南極大陸のソ連ボストーク基地で1983年に観測された-89.2度である

◆南極(観測事業に参加)に行く方法

- 研究者、調理人、建築、設備、医者は公募
- 国立極地研究所に務める
- 海上自衛隊員になり、希望し、命令まち

自然界の美しいペンギンと、一般的氷山の大きさを
知る写真です。



【「ロータリーの友」紹介】

田邊利江子さん

11月はロータリー財団月間、10月31日から11月5日は世界インターアクト週間。インターアクトは、今月、11月で誕生60周年を迎えております。



特集では、「ロータリー財団月間について」と「『友』創刊70周年特別企画、1970年～80年代」を紹介しております。

本文横書き5ページ

◆RI会長メッセージ

「心を含めてロータリーのストーリーを共有しよう」

今後、数ヵ月以内にこのコラムは、ロータリーの会員の皆さんのコーナーになる予定です。ロータリーの多様性、公平さ、インクルージョンに関する個人的なストーリーをここで発信してもらおうのです。それは、ロータリーの未来のために。何に取り組むにしても、ロータリーの世間での受け止められ方が、私たちの未来を形作ることになります。皆さんが共有してくれるストーリーがどれほど多くの人にインスピレーションを与えることになるか、今から楽しみです。

とRI会長からのメッセージとなっております。

◆「イマジンロータリー」

よりよい世界を目指す夢を叶えるために

ロータリーの活動を高め、継続し、広く多くの方々に知っていただき、感動していただくためには、多くの会員の力が必要になります。会員の増強と、現会員の継続がとても大切です。

というメッセージが込められていると、感じております。

本文横書き7ページから

◆特集 ロータリー財団月間

大規模プログラム補助金

この補助金は、重点分野において成果を挙げている奉仕プロジェクトに対して、範囲、インパクト、持続可能性に基づいて評価を行い、毎年一口200万ドルの補助金を授与しています。

初の大規模プログラム補助金は、2021年に、ザンビアとアメリカのロータリー会員が主導するプログラム「マラリアのないザンビアのためのパートナー」に授与されました。

そして、2番目の大規模プログラム補助金は、2022年、今年6月に、「ナイジェリアの家族の健康に寄り添う」が補助金プログラムとして選ばれています。

このプログラムは、女性の基本的ニーズに焦点を当てて家庭を支援します。

始まりは、今から28年前、1994年3月、当時の2人のガバナーエレクトの会話がきっかけとなりました。ナイジェリアのルフアデジュさんは、ナイジェリアでは産後前後にきちんとしたケアがなされていないため、新生児の死亡率が高いことに、胸を痛めていました。この問題に、ドイツのジンサーさんが協力をし、翌年、ナイジェリア北部のカドゥナ州で、小規模の母子医療プロジェクトを立ち上げました。

2人が始めた活動は、国中に広がり、何百万もの家族の暮らしを変えています。

このプロジェクトでは、対象とする地域における母子の死亡率を最終的に25%減少させたいと考えております。これまでの経験で学んだ教訓を生かし、ナイジェリアの三つの州と連邦首都地域で理想的な医療制度を実現する予定です。

本文横書き30ページから

◆『ロータリーの友』創刊70周年特別企画

バックナンバーでたどる『友』70年

1970年～80年代のロータリーの出来事を振り返り一部紹介しております。

●創刊時に議論の末、投票により横組みでスタートしましたが、1972年1月号から、縦組み・横組みの形式になっています。

●1972年2月

札幌オリンピックでは、聖火台が、全国のロータリアンの寄付で寄贈されております。デザインは、柳宗理氏。

柳宗理さんは、戦後の日本を代表する工業デザイナーの方です。

幅広い分野で、多彩な製品のデザインを手掛けております。

テーブルウェアや、キッチンウェアなど多くの生活用品も手掛けておりますので、身近な生活の中で、柳宗理さんがデザインされた製品を手に入れているかもしれません。

●1978年11月

新補助金プログラムが始動し、翌年に、ポリオ撲滅活動が始められています。

●1978年3月

カリフォルニア州デュアルテRCは、RI定款に反しながらも、3人の女性の会員の入会を認めております。この違反から、同クラブは、1978年3月に国際ロータリーへの加盟の認証を取り消されております。(1986

年9月に復帰加盟)同RCはRIを相手取り、訴訟を提起しており、そこから女性に入会の道が開けるまでの経緯を『友』でも追っております。10年の係争の末、1989年7月女性の入会をRIが認めております。

翌1990年には女性のロータリアンの数が2万人以上に跳ね上がっております。

実はそんな騒動が起きる前から、ロータリーの活動に賛同する女性により、女性だけのロータリークラブが結成され、その後次々と結成されておりました。

ロータリークラブは、この女性の活動について、価値があることと評価をしておりましたが、正式には認めておりませんでした。また、ロータリーの名称を使用することも認めておりませんでしたので、その後、イギリスのロータリアンのご婦人によって、インナーウィール(ロータリーの歯車の内側の輪に由来をしている)名称に変えて、困っている方のため、子供たちのために、積極的に奉仕活動を行っておりました。インナーウィールは、イギリス以外の国にも、どんどん広がって行きました。ロータリークラブが女性の入会を認める以前から、女性による奉仕活動は各国で盛んに行われておりました。

女性の会員の入会を認めることは、84年間男性会員のみであったロータリーの伝統を変える大きな出来事であり、ロータリーの歴史上で重要な分岐点ともなっております。

●1985年

科学万博「つくば'85」では、会場内に「ロータリールーム」を設置し、メイクアップなどで交流が図られておりました。

本文横書き48ページ

◆エバンストン便り

2024～2025年度 国際ロータリー会長に、ステファニーA.アーチック氏が選ばれております。二人目の女性RI会長となります。

本文横書き53ページ

◆内外よろず案内

書籍『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』を、講談師、玉田玉秀齋師匠の協力を得て、講談動画がYouTubeにて配信中です。1話約30分で全編約計9時間あります。お時間がある時にお楽しみください。

その他、多くのロータリークラブでの活動が掲載、紹介されています。

本日紹介した記事について、より詳しい内容は「ロータリーの友」をご覧ください。

[幹事報告]

櫻井雅文 幹事

- 地区事務所
コーディネーターニュース
12月号
2022年度「手続き要覧」印刷
冊子の分譲のご案内
11月27日「職業奉仕セミナー」URLと資料
ロータリー財団寄付明細表(2022年10月)
米山記念奨学会
①寄付金納入明細総合表(2022年10月)
②寄付金納入明細表(2022年10月)
③表彰一覧(2022年10月)
④寄付金傾向(2022年10月)
- 丸子RC
創立60周年記念式典の御礼
- 社会福祉法人長野県聴覚障害者協会
第28回長野県聴覚障害者大会のご協力の御礼
- 小さな親切運動
小さな親切 秋号
- 例会変更
上田東RC 12月14日(水) 定受なし
 12月28日(水) 定受なし
 令和5年1月4日(水) 定受なし
 1月11日(水) 定受なし
- 会報恵送 上田西RC



[ニコニコBOX]

宮川 泰 副委員長

- 出田行徳さん 伊藤典夫さん
内河利夫さん 小幡晃大さん
金子良夫さん 窪田秀徳さん
酒巻弘さん 島田甲子雄さん
春原宏紀さん 関啓治さん
関勇治さん 滝沢秀一さん 田中克明さん 田中健一さん
田原謙治さん 矢島康夫さん 柳澤日出男さん
柳澤雄次郎さん 米津仁志さん 保科茂久さん
- 本日喜投額 20名 ￥21,000
累計 ￥884,000



[例会の記録]

- 司会：春原宏紀 委員
斉唱：ロータリーソング「四季の歌 秋」
●会員卓話 布施修一郎さん
●「ロータリーの友」紹介 田邊利江子さん
●会長挨拶
●幹事報告

[ラッキー賞]

- 田中 克明さん(窪田秀徳さんより、川根茶)
田邊利江子さん(窪田秀徳さんより、川根茶)
田原 謙治さん(河田純さんより、うなぎパイ)
窪田 秀徳さん(柳澤雄次郎さんより、とらや羊羹)



[出席報告]

春原宏紀 委員



	本日	前々回 (11/14)
会員数	57	58
出席ベース	52	53
出席者数	36 コロナ欠席2	42
出席免除(b) ()内は出席者数	6(1)	7(1)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内はMake up後		2(44) コロナ欠席2
出席率	73.08	88.68

[本日のメニュー]

- 幕の内弁当(天ぷら、炊き合わせ、焼き魚、ご飯)
- 味噌汁(玉葱)



[次回例会予定]

- 12月12日(月) 年次総会
会員卓話 高橋鼓さん
「ロータリーの友」紹介

(12月5日発行)

【会報担当】 木内孝信 会報委員